

公之勇云々トアリ、コレヲ以テ見レバ、笠間十二郷ハマサシク笠間氏ノ知行セシ所ナリ、熊野參詣願文ノ内ニ、明德二年極月初二日、常陸國笠間郡住人、福原常陸介朝宗、安藤四郎國守石平六三、

郎國安黑郷ト見エタリ、後ニハ笠間庄ト稱シテ、郡トハ云ハザリシト見エテ、稻田社祭禮ノ歌ニ、

奥州ハ五十四郡、常陸ハ十六郡、其中ニ笠間庄、稻田郷ニ立チ給フ、稻田四所大明神云々ト云ヘル

句アリ、コノ歌何レノ世ニ作レルモノナルカハシラザレドモ、常陸十六郡トナルニヨレバ、天正

以前ナルゴト明ナリ略中

東條郡皆以、信太郡ノ東邊也

補、弘安太田文ニ、信太東トアルモノ是ナリ、

〔鹿島文書〕將軍家政所下、可令早鹿島社權禰宜中臣能親領知常陸國府郡橋郷、行方郡大賀村當社

名田島事、

右任亡父朝親正安三年十月廿五日讓狀子細載之爲彼職可致沙汰之狀所仰如件以下、

乾元二年二月三日

家主菅野

令左衛門少尉藤原

知家事

別當武藏守平朝臣

相模守平朝臣

○按ズルニ、國府郡ハ茨城郡ナラン、

〔集古文書四十四寄附狀〕足利持氏寄進狀相模國鎌倉松岡八幡宮藏

奉寄進、松岡八幡宮

常陸國北條郡宿江右衛門佐事

右爲天下安全、武運長久、所奉寄附之狀如件、